

消防隊



巧みな火災戦術で早期鎮圧

火災を一秒でも早く鎮めるため、出場から火災鎮圧まで隊長、機関員、隊員、さらに各隊連携をとりながら火災防御及び救助活動を行います。安全確実な救助、迅速なホース延長、高度な機関技術と放水技術を磨くため日々訓練を積み重ねています。

また熊本市ではポンプ隊と救急隊が同時に出場するPA連携を実施しており、火災現場だけでなく救急現場にも出場するなど多岐にわたって現場で奮闘しています。

救急隊



1秒でも早く傷病者のもとへ

救急隊は、傷病者のもとへ早急に駆けつけ、症状に応じて適切な処置を行い病院へ搬送することを任務としています。現場の状態、傷病者の容態、病院の状況を総合的に判断し傷病者の救命を目的とし活動します。

救急隊になるためには、消防局へ入局後、救急の知識、技術を身に着けるために専門の課程を修了しなければなりません。



RECRUITMENT GUIDEBOOK
**KUMAMOTO CITY
FIRE SERVICES BUREAU**

充実した日々が
未来を輝かせる



熊本市消防局

職員採用ガイドブック

救助隊



あらゆる災害から迅速に 人命を救助する最後の砦

専門的な技術や知識、体力を備えた職員により構成される特別救助隊は、東西南北各区及び益城町の5署に配置されています。

あらゆる災害から市民の安全と暮らしを守るため、各隊日々訓練を行っています。

また、特別高度救助小隊は中央消防署に配置されており、さらに専門的な技術、知識が必要とされる高度資機材を取り扱います。

国際消防救助隊 (IRT)



熊本県防災消防航空隊



CBRNE災害対応部隊



水難救助隊・土砂災害対応部隊



予防班



火災を未然に防ぐ、 絶対的予防力

火災を未然に防ぐため、熊本市消防局管内の建物に定期的な立入検査を実施し、適切な指導及び違反是正を行うとともに、地域住民の方々や事業所に対しての防火対策や防災指導など広報活動を行い、熊本市民の防災意識の向上に尽力しています。

また、類似火災の防止と被害軽減のため、火災の原因調査に努めています。

指令班



消防局の司令塔

管内で発生する火災・救急・救助等すべての119番通報を受信し、消防隊への出動指令を迅速かつ的確に行い、適切な初期処置が行えるよう要救助者や通報者に寄り添った口頭指導をしています。

熊本地震の経験から、通報が集中する大規模災害にも対応できるシステム(最大28通話まで可能)を導入し、指令室が被害を受けた際も可搬型指令装置を設定することで被害の少ない庁舎で指令システムの運用を行うことができます。



出場指令がかかれば
人命救助最優先！
すぐに災害現場に
向かいます！

わたしの仕事と暮らし

Work & Life

趣味や家族・友人との時間を大切に、動きやすい職場環境づくりに取り組んでいます

PROFILE
中央消防署
梯子ポンプ小队
2018年 入庁

休日は消防バレー部の活動や
同期生とのサウナ温泉に
出かけることが多く
賑やかにするのが好きです。

いつ起こるかわからない災害にいつでも出場ができるように、車両や資機材の点検は毎当番必ず行います。災害対応時にチームワーク活動が大切なため、休憩時間は楽しく話をするなど、同じ隊員の仲間とのコミュニケーションや訓練や体力維持のためトレーニングは欠かせません。

休日は、身体と心を休めるためゆっくりと自宅で過ごすこともあります。趣味のキャンプへ出かけて、楽しみを見つけては、リフレッシュしています。

ある日の業務スケジュール

- 8:30 ● 勤務開始
- 8:40 ● 資機材点検・取扱訓練
- 9:30 ● 業務確認ミーティング
- 10:00 ● 事業所等へ出向き救急法講習
- 12:00 ● 昼食・休憩
- 13:00 ● 訓練
- 17:00 ● 夕食
- 19:00 ● 事務処理・体力錬成・入浴
- 23:00 ● 入浴・仮眠
- 6:30 ● 車両清掃・車両無線試験
- 8:30 ● 勤務交代



ある日の休日スケジュール

- 8:00 ● 起床
- 10:00 ● バレーの練習へ出発
- 12:00 ● 友人と南阿蘇ドライブ
- 13:00 ● 昼食
- 15:00 ● カフェでコーヒータイム
- 17:00 ● キャンプ場でバーベキュー
- 19:00 ● 阿蘇の温泉で一息
- 22:00 ● 帰宅・就寝





充実した仕事と暮らしがあなたの未来を輝かせる

勤務形態

毎日勤務員

月～金曜日
8時30分～17時15分勤務
(土日・祝日・年末年始は休み)

隔日勤務員

8時30分～翌日8時30分勤務
2交代制・24時間交代

消防局各課・各署の指導課

※情報司令課指令班を除く
災害対応以外の業務にあたる消防職員。総務・管理・救急・予防などに関する事務業務に携わる職員は、この勤務体系になります。
※自宅等で勤務が可能なテレワークや出勤時間を調整できる時差出勤の制度が整備されています。

各消防署の警防課・情報司令課指令班

消防署から出場し、火災や救助、救急活動を行う災害対応にあたる職員および119番通報を受ける指令を出す職員はこの勤務体系になります。

月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
勤務	休み	勤務	休み	休み	勤務	勤務	勤務	勤務	勤務	勤務	勤務	勤務	勤務	勤務	勤務

初任給・諸手当・休暇

大学卒業程度 233,700円以上

※令和7年(2025年)4月1日現在

高等学校卒業程度 207,000円以上

給料のほか、支給要件に応じて、勤務給に加えて通勤手当・住居手当・特殊勤務手当など各種手当が支給されます。

住居手当 上限額27,000円

期末・勤勉手当 合計4.6月分、年2回支給(6月、12月) 採用初年度のみ合計2.99月分

その他 通勤手当・扶養手当・時間外勤務手当・特殊勤務手当・管理職手当・夜間勤務手当あり

年次有給休暇や育児休業など、職員が休暇等を取得しやすい環境づくりに努めています。

年次有給休暇 1年につき20日 産前・産後休暇 各8週間

夏季休暇 1年につき5日 育児休業 養育しようとする子が3歳に達する日の前日まで

※そのほか 結婚休暇等、各種休暇制度あり

人材育成・派遣等

消防のプロフェッショナルとして活躍できるよう、各種学校への入校で職員のスキルアップを図り、関係機関への派遣等、幅広く活躍の場が設けられています。また、救急救命士技術や大型免許取得などの専門的な免許取得のサポートも行っております。

消防大学校(東京)

【2年間】



熊本県消防学校

【教官2年間／入校課程による】



救急救命研修所(東京・九州)

【教官2年間／入校約6か月】



熊本県防災消防航空隊

【隊長3年間／隊員2年間】



総務省消防庁(東京)

【2年間】



全国消防長会(東京)

【2年間】



女性が安心して、さらに活躍できる職場です

熊本市消防局では、男性だけでなく女性も活躍しています。女性職員が安心して勤務できるように、女性専用の施設を完備しています。また、傷病者が女性やお子さんである場合、「女性の隊員さんが来てくれて安心した」という声をいただくこともたくさんあります。

女性職員の活躍の場は、消防隊・救急隊・毎日勤務と幅広く、妊娠・出産や子育てというライフイベントを経て、さらに活躍しています。

【女性の配置状況】 ※令和7年(2025年)3月1日現在
毎日勤務：20人 隔日勤務：13人

【女性専用施設】



洗面所



浴室



更衣室



仮眠室

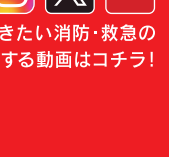
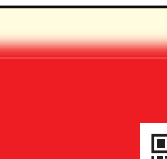
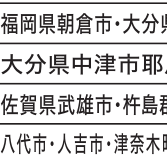
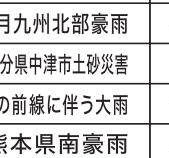
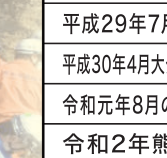
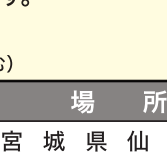
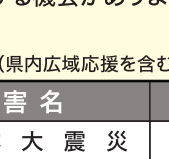
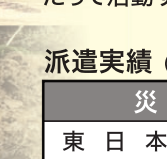
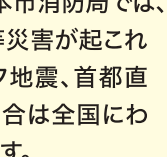
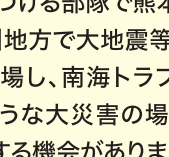
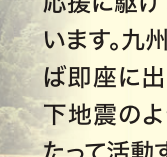
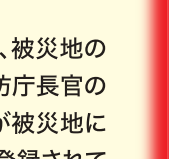
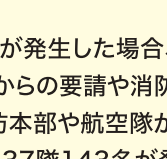
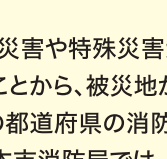
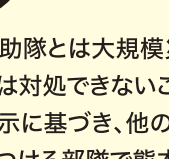
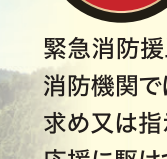
緊急消防援助隊

National Fire Service Team for Disaster Response

緊急消防援助隊とは大規模災害や特殊災害が発生した場合、被災地の消防機関では対処できないことから、被災地からの要請や消防庁長官の求め又は指示に基づき、他の都道府県の消防本部や航空隊が被災地に応援に駆けつける部隊で熊本市消防局では、37隊143名が登録されています。九州地方で大地震等災害が起これば即座に出場し、南海トラフ地震、首都直下地震のような大災害の場合は全国にわたって活動する機会があります。

派遣実績 (県内広域応援を含む)

災害名	場所	部隊数
東日本大震災	宮城県仙台市	10隊 44名
平成29年7月九州北部豪雨	福岡県朝倉市・大分県日田市	135隊 607名
平成30年4月大分県中津市土砂災害	大分県中津市耶馬溪町	15隊 60名
令和元年8月の前線に伴う大雨	佐賀県武雄市・杵島郡大町町	11隊 39名
令和2年熊本県南豪雨	八代市・人吉市・津奈木町・球磨村	171隊 609名



お面やヘルメット

熊本市消防局

〒862-0971 熊本市中央区大江3丁目1番3号 TEL:096-363-0119



知っておきたい消防・救急の知識に関する動画はコチラ！